

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1年後期	1	1	選択
担当教員			
石田 隆弘			
添付ファイル			

講義概要	この授業では、地域の歴史・文化・産業・市民生活・行政を学び、地域がより発展するための課題を発見し、その課題解決の方法を地域行政の担当者と共に考える。私たち個人は、“社会へ貢献”し“社会の恩恵”を受けて市民生活を営んでいる。身近な地域（袋井市）の学習を通して、“社会への貢献”の在り方と“社会の恩恵”について深く理解していただきたい。 この授業は袋井市との連携のもと、袋井市担当者ほか多くの関係者の支援をいただいて実施される。より一層の真摯な姿勢で取り組むことが求められる。 なお、下記の授業計画は、開講時点の状況により一部変更される場合がある。
授業計画	1 オリエンテーションおよび袋井市概論 2 袋井市の歴史と産業 3 袋井市の行政を学ぶ 4 課題発見のためのディスカッション 5 袋井市の歴史を学ぶ（見学） 6 袋井市の産業を学ぶ（見学） 7 袋井市を創る 8 レポートのとりまとめ 9 発表会
授業形態	講義、演習 アクティブラーニング：①:15回, ②:15回, ③:15回, ④:15回, ⑤:15回, ⑥:15回
達成目標	1. 袋井市の歴史や産業、行政などを学び、市民と地域社会の関係を理解する。 2. 袋井市の課題を発見し、その課題解決に向けた提言をすることができる。 3. 自らの“社会貢献”の在り方を考えることができる。
評価方法・フィードバック	授業に取り組む姿勢を考慮し、レポートおよび発表の完成度により評価する。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内やWEB等を通じて行うが、具体的な方法・タイミングなどは指導教員より都度伝える。
評価基準	授業に取り組む姿勢：50%、レポートおよび発表の内容：50%出評価する 秀(1-3)：90点以上、優(1-3)：89点～80点、良(1-3)：79点～70点、可(1-2)：69点～60点 不可：59点以下
教科書・参考書	なし。必要な資料を配布する。
履修条件	・希望者の人数により、受講者制限をする場合がある。
履修上の注意	なし
準備学習と課題の内容	必ず授業やグループディスカッション等の内容を3時間以上復習し、次回の準備をして授業にのぞむこと。
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:10%, 思考・判断:10%, 関心・意欲:20%, 態度:30%, 技能・表現:30%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	